

仲町会広報  
笹塚だより  
小鹿野町役場様  
笹塚での  
お囃子上演場所  
下見実施号

2022年09月30日

小鹿野町役場様と  
渋谷区笹塚仲町会  
友情交流都市活動

## もくじ

- 1, コロナ関連
- 2, 地震関係
- 3, 町会改革(再掲)
- 4, 渋谷区 避難行動要支援者対処
- 5, 小鹿野町様交流経過報告と  
渋谷区防災キャラバンでの仲町会取組概要展示等
- 6, 編集後記・・・0710参議院選挙投票日です

◎笹塚中学校で07月17日AM9時からボッチャ大会です。  
○参加者練習会は07月13日19時～笹塚中学校体育館。  
(保倉、鶴田、落合)



# 1, コロナ関連

## 日本国内の感染者数 (NHKまとめ)

7月1日時点 **23156人**

● 1日ごとの発表数 ○ 累計

コロナパンデミックの完全な数値把握はできていません。表面化していない感染者や関連死亡者数を、軽んじてはいけません。東京都の07月01日の感染者数は、3546人。死亡者数は、2人。

2022/7/1  
感染者数: 23156人  
1週間平均: 1,6531人

※NHKまとめ

## 入院中や療養中など



感染者数

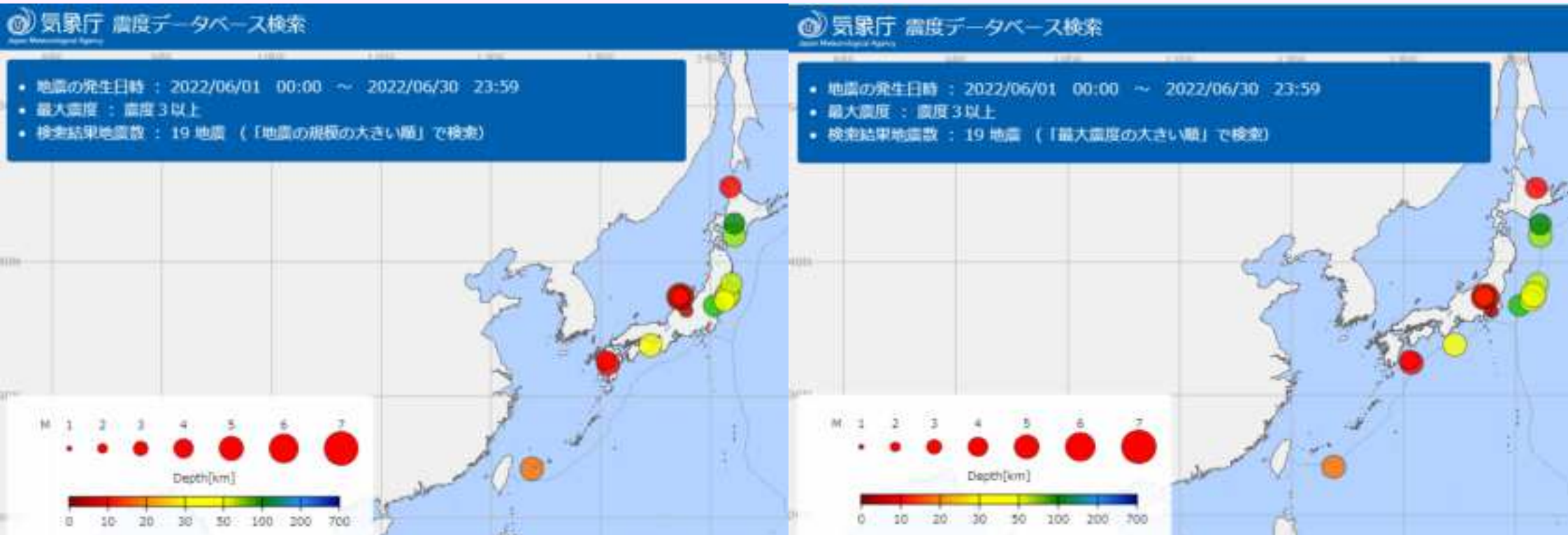
7月1日までの情報を表示

上図は、全国の数値  
下図は、東京都の累積死亡者数

2022年03月05日の国内コロナ感染症者数は、528万5061人 重症者1419人 死亡24648人  
2022年06月03日の国内コロナ感染症者数は、891万6572人 重症者86人 死亡30727人  
2022年07月01日の国内コロナ感染症者数は、935万6329人 重症者52人 死亡31302人

出典：日本国内の感染者数 NHK <https://www3.nhk.or.jp/news/special//coronavirus/data-all>

## 2, 地震関係-1



現在、地震・火山活動は小康状態ですが、決して予断を許せる状態ではありません。

上記気象庁のDBの検索条件を変えると興味深い結果が出ます。左結果は、月別回数で地震規模で検索、右結果は、最大震度で日別回数で検索。そうすると表示される場所等が変わります。つまり、海溝プレート境界付近と内陸部で頻りに地震が発生しており、大きな表面化する地震は、人の住む比較的海岸線近くで発生しています。（内陸部でも発生していますが）・・・東京直下や東海地域が少し不気味な状況です。

出典:気象庁WEB2022年06月01~06月30日 <https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.html>

## 2, 地震関係-2(再掲)

年明け01月13日に地震調査研究推進本部地震調査委員会が「**長期評価による地震発生確率値の更新**」を行い、**相模トラフや南海トラフの数値を引き上げ**ました。この数値が小さくても阪神淡路の大震災が発生したことを踏まえると、用心が必要です。公益社団法人土木学会のレジリエンス委員会が公表した、「**「国難」をもたらす巨大災害対策についての技術検討報告書**」（平成29年）記載内容を一部抜粋します。

表1 巨大災害の被害推計

	経済被害	資産被害	財政的被害
<b>地震・津波</b>	(20年累計)		(20年累計)
南海トラフ地震	1,240兆円	170兆円	131兆円
首都直下地震	731兆円	47兆円	77兆円
<b>高潮</b>	(14か月累計)		(14か月累計)
東京湾巨大高潮	46兆円	64兆円	5兆円
大阪湾巨大高潮	65兆円	56兆円	7兆円
伊勢湾巨大高潮	9兆円	10兆円	1兆円
<b>洪水</b>	(14か月累計)		(14か月累計)
東京荒川巨大洪水	26兆円	36兆円	2.8兆円
大阪淀川巨大洪水	7兆円	6兆円	0.7兆円
名古屋庄内川等巨大洪水	12兆円	13兆円	1.3兆円

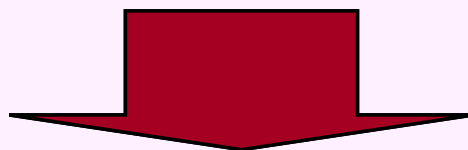
○ 一方、様々な公共インフラ対策で、経済被害（間接被害）を3分の1から6割程度、軽減できること

出典:公益社団法人土木学会 会長特別委員会 <https://committees.jsce.or.jp/chair/node/21>  
政府地震調査研究推進本部  
[https://www.static.jishin.go.jp/resource/evaluation/long\\_term\\_evaluation/updates/prob2022.pdf](https://www.static.jishin.go.jp/resource/evaluation/long_term_evaluation/updates/prob2022.pdf)

## 3, 町会改革(再掲20191208日定例会資料より)-1

### ◎町会組織活動の現状課題

- 1、町会活動の全貌が見えない
- 2、提案等に対する意思決定の手順が見えない
- 3、予算決定の流れも見えない
- 4、各部門の役割と権限範囲が見えない
- 5、全体のジョブの基本的割振りが見えない
- 6、ジョブに対する相互協力関係が見えない
- 7、等々



- ①現状を踏まえた簡明な組織体制図と部門ごとの基本的な役割明示
- ②決定事項審議等の手順と各役職の権限や決済範囲等の明確化
- ③部員や他部門との相互協力が円滑にできる手順書や書式を含め、適宜環境整備実施

# 3, 町会改革(再掲20191208日定例会資料より)-2

## ◎町会組織体制検討の基本案(一部修正加筆)

構造: 基本的な組織体制は、3階層以上の多層化を行うと、実効性が乏しくなるので、3層までとする。

**会長**  
(纏め役名誉職)

**役員会**  
(企画立案の場)

**総会・定例会**  
(意思決定の場)

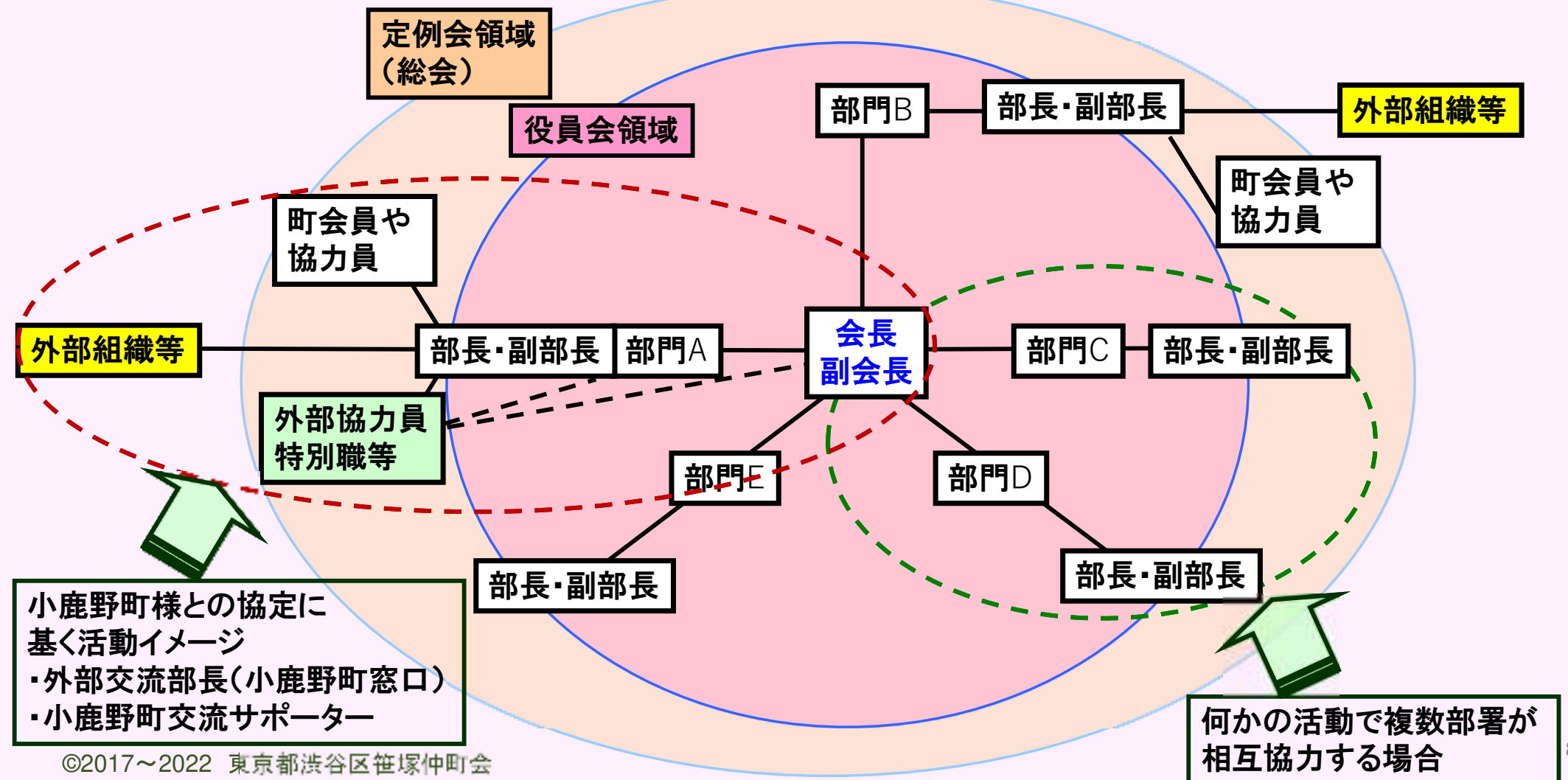
**部長・副部長**  
**町会員**

**顧問・相談役**  
**特別職**

- 会長は町会の代表者で、町会全体を取りまとめる者で役員会や顧問等町会構成員から選ばれる。
- 会長は日常的には役員や町会員又は顧問等の役職者であり、会長発案事項であっても定例会か総会承認が必要である。  
注:これは会長が外部的には町会活動全般の最終責任を負うが、現実には町会の決定事項であったと説明する為に必要なプロセスである。
- 会長は町会活動全般の最終責任者であり、緊急時には平時の手続きを省略し、指導的な意思決定をできるが、決定事項は、直近役員会と定例会に報告し、事後承認を受けなければならない。
- 会長印の管理、町会事務所の管理、会長が参加すべき行事等に参加する。
- 役員会は各部門の部長と副部長、及び特に部長が必要とした者が参加した部門長会であり、町会活動全般の把握と改善に資する企画の立案機関。開催場所は、町会事務所でなくてもよい。
- 総会は、町会活動の最高意思決定機関であり、定例会は一般企業の臨時株主総会及び月次取締役会に相当し、町会活動の月次意思決定機関。人事、予算、企画・提案、事故や功労者への報奨、問題発生時の対処等、に対する最終判断等のうち各部門の裁量を越える町会活動全般の審議承認を行う。
- 定例会は、町会員と町会活動参加見込み者、及び各部門長が承認した第3者とし、活動報告や町会活動発展に向けた意見や企画提案等を出すことができる。
- 定例会は原則的に、開かれた場として、広く意見等を参考・検討とできるようにする。
- 会長を含め各部門は、部長の元に適宜副部長を定めることができる。
- 会長を含め各部門長は、役員会と定例会を経て委任され、一定の活動予算と部門としての意思決定裁量権を付託されるが、部長及び副部長は、それを適切に町会活動発展の為に行使し、直近の役員会と定例会で活動内容報告と共に承認を受けなければならない。
- 町会員は、町会と地域の繁栄発展に貢献すべく可能な範囲町会活動に参加し、建設的な意見等を町会に出す。
- 町会活動に貢献した者のうち、引越等をして町会員ではなくなっても、役員会と定例会での承認を経て、顧問や相談役等の特別職に招聘することができる。
- 特別職の職務や権限等は、対象者事案毎に役員会と定例会で承認されなければならない、一代限りの役職となる。

# 3, 町会改革(再掲20191208日定例会資料より)-3

## ◎町会組織体制図案(イメージ一部修正加筆)





## 4, 防災関係 渋谷区 避難行動要支援者対応

予てお知らせしている、東日本大震災後の災害対策基本法改正に伴い、全国自治体や町会等自主防災組織等に求められる対応事項です。（以前からお知らせしている町会としての機微な個人情報管理の話の一つです）

06月08日に渋谷区危機管理対策本部の説明会あり(会長、落合、保倉参加)

- 1, 発災後公助がすぐに来ることは期待できない
- 2, 政府として災害弱者対応方針を決めた
- 3, 誰が、どのように、避難支援を実施するか・・・個別避難支援計画
- 4, 町会が事前配布された**避難行動要支援者名簿(会長保有紙資料)**  
地域の最新の対象者情報を収集し、その情報を元に、  
個別避難支援計画を策定する
- 5, 地域見守り、民生委員の方々との情報共有と計画具体化の推進

06月23日町会事務所で民生委員中村様と退任した内山様、会長を交え、  
まずは対象者情報に最新情報を反映させた

◎今後、会長の持つ対象者情報(**要配慮個人情報**)を元に、  
**個別避難支援計画**を策定していくこととなる**非常に重要な取組**

**☆法令上町会も企業と同じなので個人情報安全管理策実施が必要**

# 5, 06月12日(日曜日)の事前打合せ 小鹿野町役場(両神庁舎)にて

参加者：磯田様、加藤様、高田様、高橋町議、吉岡様、仲町会今井、保倉  
(荒木会長は日程に関する調整要望等もなく結局不参加)

事前案内した当日打合せ内容

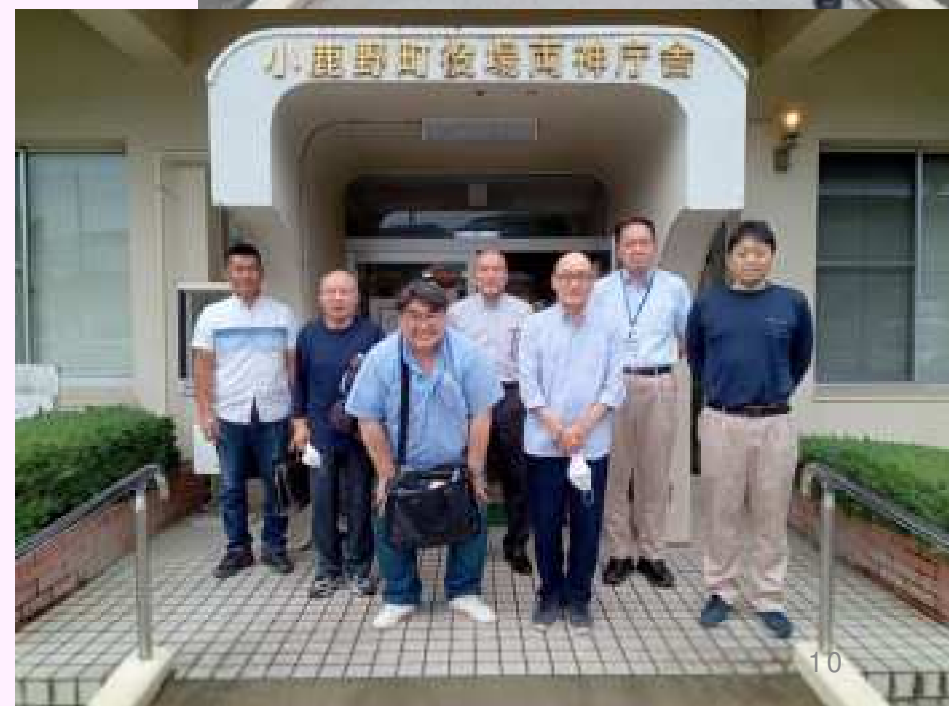
- 1, 協定書の文案の検討状況
- 2, 渋谷区の防災キャラバンで展示するパネルや資料に関する打合せ
- 3, 本年検討している仲町会有志で訪問しての交流事業+避難訓練実験の件
- 4, モニターツアーの状況(年度超えたが実施できるのか)
- 5, 小鹿野町様物産を利用したワッフル等の試作
- 6, その他、町会祭礼や実施するかもしれない餅つきの件等

当日打合せ概要:

- ア：鯛焼きの件(お母さん同士の新たな交流可能性へ)**
- イ：笹塚での定期的小鹿野町周知活動(野菜等)**
- ウ：お囃子等の文化交流ー相互の祭礼への参加**
- エ：電子的地域通貨の相互地域での利用検討**
- オ：NISCや総務省公開資料記載のセキュリティ技術を用いた  
発災時の一時避難受入実験ー渋谷区防災キャラバン展示**
- カ：協定書準備、等々先駆的取組の積極的具体化へ**

◎関係者が楽しいと思える内容で交流を深め、住民相互が  
親戚付き合いのような新たな関係構築を目指す

©2017~2022 東京都渋谷区笹塚仲町会



## 5, 06月26日(日曜日)の小鹿野町役場関係職員様との下見

14:00～小鹿野町様笹塚駅到着駅出迎え  
(会長、今井、保倉)上演想定場所下見へ

### ①けやき広場

出典：京王電鉄株式会社様の京王えきSHOPガイド  
<https://ekishop.keio-sc.jp/sasazuka/shop/detail/?scd=000688>

### ②フレンテ大広場

・町会連合会等で歌舞伎を招待する際など

### ③学校法人 笹塚幼稚園

・幼稚園児にお囃子体験  
・ホールあるので雨天でも可能

### ④渋谷区笹塚仲町会事務所(祭礼時神酒所) 横の駐輪場(通常祭礼時は屋台村)

祭礼当日のコロナの状況が気になるところ。  
(結局祭礼は中止となりましたので、本件も中止に)



①けやき広場、②フレンテ大広場、③笹塚幼稚園、  
④町会事務所及び町会事務所横駐輪場

## 5, 小鹿野町役場関係職員様との意見交換等

14:00～仲町会祭礼時の小鹿野町様お囃子上演場所下見

14:30～その他意見交換

小鹿野町役場様参加者:

総合政策課 磯田様、高田様、  
まちづくり推進室 加藤様、山岸様、  
地域商社推進室 出浦様、山下様、以上計6名。

笹塚仲町会参加者:

＋京王電鉄角田様＋東京大学杉山先生  
荒木会長、今井顧問、小松、鶴田、川嶋、保倉、以上計8名。

○京王電鉄角田様は、笹塚改札直結の京王クラウン街笹塚商店会会長様

・今後仲町会と京王電鉄様、クラウン商店会様との新たな活動も  
できると良いですね

○東京大学杉山先生は、防災系で著名な東大加藤孝明教授の研究室から  
来ていただきました。元は京都大学です。

・先駆的な小鹿野町様と仲町会の取組を北区様にご紹介、  
平時からの取組の意義等御話しくございました。



# 5. 全国的にも稀有な協定書締結

## ○小鹿野町町長さん確認済み協定書最終版

埼玉県秩父郡小鹿野町と東京都渋谷区笹塚仲町会との友好交流に関する協定書

埼玉県秩父郡小鹿野町と東京都渋谷区笹塚仲町会（以下「両者」という。）は、相互の信頼と尊敬を礎として、これまでの友好関係をさらに推進するため、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 小鹿野町、渋谷区笹塚仲町会及びその住民は、文化、教育、芸術、経済など幅広い分野における交流を通じて、さらなる発展と互いの理解と連携を深めることに努めるものとする。

（連絡調整窓口）

第2条 両者が前条に掲げる事項を効果的かつ円滑に推進するため、両者に窓口を設置し、必要な連絡調整を行うものとする。

（変更）

第3条 両者のいずれかから、本協定の内容について変更の申し出があったときは、その都度協議を行うものとする。

（協定期間）

第4条 本協定の有効期間は、協定締結の日から令和5年3月31日までとする。ただし、有効期間満了の1箇月前までに両者のいずれかからも申し出のないときは、自動的に1年間更新されるものとし、その後も同様とする。

（守秘義務）

第5条 本協定に基づき、両者が知り得た情報については、それぞれ秘密を保持する。ただし、事前に相手方の承諾を得た場合は、この限りではない。

（その他）

第6条 本協定に定めのない事項及び内容に関して疑義が生じたときは、両者が協議して定めるものとする。

本協定の締結を証するため、本書2通を作成し、記名押印の上、各自1通を保有する。

令和4年 月 日

埼玉県秩父郡小鹿野町小鹿野日里地  
小鹿野町

小鹿野町長 森 真 圭 一 郎

東京都渋谷区笹塚1丁目5番  
渋谷区笹塚仲町会

笹塚仲町会長 奥 本 三 人



## 5, その他交流事業関連打合せ(議事概要)-1

### 15:00~町会事務所、その他意見交換会

司会保倉(協定書記載の窓口担当):

◎荒木会長より渋谷区確認OK連絡あり、協定書調印の  
セレモニー実施を小鹿野町様から打診受け日程検討へ

1, 協定書条項に基づく小鹿野町交流窓口担当は保倉、  
サポーターを再度募る予定(過去餅つきの際に一度集めてます)

2, 下見した場所に関する意見交換  
上演想定場所は、けやき広場(晴天時)、  
雨天は町会の神酒所あとできれば笹塚幼稚園

3, 小鹿野町様のモニターツアー(避難想定 of 訓練併催)

4, 発災想定 of 情報管理システムに関し、東大杉山先生から簡単な  
説明(北区への紹介の件も含め)

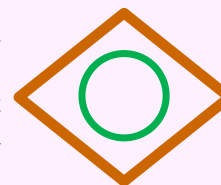
5, 上記4関連一渋谷区防災キャラバンへの参考展示

6, たい焼きプロジェクト(検討進める)

7, 参加者にとって楽しくためになる交流活動を通じ、新たな親戚  
付き合いのような姿を目指そう

京王電鉄  
笹塚駅改札

野菜販売  
場所案②  
けやき周囲



お囃子舞台

花壇

野菜販売  
場所案①  
テント



花壇

新宿方面

## 5, その他交流事業関連打合せ-2

参考: 東大杉山博士少しお願いします(北区様の件)

笹塚仲町会の発災想定避難時の住民情報の平時からの安全管理実現モデルの応用


北区：電子割符・活用構想の資料 2022/6/26 ver. <1>

現状：北区における個別避難計画の運用をめぐる、様々な課題が上げられており、例えば、個別避難計画が紙ベースの様式であることから多様な懸念が存在している

**【計画書の管理の課題】**  
「紙の計画書を持ち歩くと、大雨で濡れるかもしれないし、水没したり流出するかもしれない」  
「紙の束は重くて、いざという時に、持ち出しにくい」

**【計画書の活用の課題】**  
「どこに避難するかわからないので、計画書を避難先に保管できず、避難後に活用することができない」

**【計画書の更新の課題】**  
「地震対策で作った個別計画は、更新せずに倉庫に置いたまま」  
「計画書を更新するたびに厚い書類を再配布しないといけない」



参考：北区大規模水害避難行動支援計画策定に係る第4回検討委員会（2022/6/2）

北区：電子割符・活用構想の資料 2022/6/26 ver. <2>

概要：豪雨災害時を想定した個別避難計画の活用方法として、電子割符の技術を活用し、個人情報に対して既存暗号技術よりも高度な安全管理措置を実施しつつ、避難所等で柔軟に利活用できる体制を構築する

**【浸水エリア】**



**【A 避難所】**



**【読み込む体制】**



各避難所でQRコードを読み込むと個別避難計画が表示される  
QRコード無しではデータベースの情報は既存暗号技術よりも高度な安全管理措置される

※特許申請を検討

**【救急キットに入れて持ち出すカード】**



割符のQRコード  
<本人の記憶用メモ帳>  
豪雨時の避難場所や連絡先の情報など



**【B 避難所】**



**ポイント：**

- ✓ 個別避難計画を書面で持ち歩く必要がなく、QRコードが書かれたカードで管理できる
- ✓ 電子割符技術の頑強なセキュリティによって、個別避難計画の個人情報を管理できる
- ✓ 個別避難計画を電子的に管理するので、紙面の制限や更新作業の煩雑さを解消できる

## 5, その他交流事業関連打合せ(議事概要)-1

### その他

- ・たい焼きプロジェクト仲町会での試作から
  - ・小松さん、川嶋さん、浅野さん、落合さん、鶴田さん  
後藤さんにも、相談
- ・野菜販売一定例会化
- ・モニターツアーー現地交流＋避難想定シナリオ実施
- ・渋谷区防災キャラバンへの参考展示
  - ー町会データ登録の仕組み次頁杉山博士説明(北区に紹介)
    - ・友情交流都市の概要を展示
    - ・展示資料準備(保倉)
      - ・鶴田さん、今井さん、小松さん、落合さんにも相談
      - ・当日対応
        - ・セッティング、会場での説明、後片付け
- ・周辺町会連携や渋谷区への改めて挨拶等協定書締結のお知らせ
  - ・会長、今井さん、田中区議、治田区議にも相談

### 6, 締め言葉ー今井顧問、小鹿野町様、荒木会長(14:30)





## 6, 編集後記

ご縁とは不思議なもので、当初はこのような展開までは想定していませんでした。本日は、我々の取組にアドバイスくださっている東大加藤教授の杉山博士と北区様に本取組を説明にいった後の杉山博士の資料ご提供くださいました。ありがとうございます。小鹿野町様と共存共栄に向け、先ずは当事者が楽しいと感じられること。当事者が切実にやってみたいことを、率直に相談し実現していければと考えております。これからは、交流の本番ですね。今後もよろしくお願いします。(以上、小鹿野町交流事業窓口保倉)



## おまけの小鹿野町様下見当日写真



集合写真時は  
マスクを  
外しました  
小鹿野町役場の  
若手イケメン  
2人発見

